

「地方自治と私たち」 学習の進め方



目標 地方自治の意義や仕組みなど、基本的な考え方や
地方財政の状況について理解する。

皆さんは、函館市長選挙に立候補を予定している候補者の
ブレンです。皆さんには、函館市の課題を解決する政策
をつくらることが求められています！

そのために！政策をつくるための単元の進め方

単元前

皆さんが「函館市の課題」だと考えることを18の項目から選びます。

授業者がアンケート調査をもとに、課題別グループを作ります。

第1時

課題別グループごとに、函館市の課題とその解決策を考えます。

Today's think! :

函館市の課題は何か？それはどうすれば解決するのか？

第1時に課題別グループで考えた「函館市の課題」を（ ）に入れて
「単元を貫く学習課題」を設定します

第2時

Today's think! :

課題解決のための条例を制定するためには、
どのような手続きがあるのか？

第3時

Today's think! :

函館市の財政にはどのような特徴があるのか？

第4時

Today's think! :

課題解決のために、住民に何ができるのか？

学習内容を
踏まえて、
函館市の課題
やその解決策
の検討・変更
をします。

第5時

課題別グループごとに政策をつくります。

政策「Aを解決するためにBに取り組みます！」
(函館市の課題=A、その解決策=B)

ただし！候補者は3つの政策しか主張できません！

つくられた複数の政策の中から、
どの政策を候補者の政策とするのか、検討します。

単元を貫く学習課題…
函館市の課題である

（ ）（ ）（ ）は、どうすれば解決できるのか？
*（ ）（ ）内には函館市の課題を設定する

3学級から異なる政策を主張する3人の候補者がそれぞれ誕生します。
この候補者のうち、誰が函館市長にふさわしいのか、
幅広い年齢層による模擬選挙を実施します。